

台風等による注意報・警報・特別警報発令時の対応

静岡県立裾野高等学校

(1) 公共交通機関の乱れへの対応

1 自宅を出るまでに暴風警報または特別警報が発令されている場合、 あるいは御殿場線（沼津－御殿場間）が運休の場合	自宅待機
2 午前11時までに暴風警報または特別警報が解除された場合、 あるいは御殿場線（沼津－御殿場間）が再開された場合	安全に注意して登校
3 午前11時時点で暴風警報または特別警報が解除されない場合、 あるいは御殿場線（沼津－御殿場間）が運休の場合	休校

(2) 台風等による注意報・警報発令時の対応

情報		授業	登校前発令	登校後発令
注意 報	・ 強風 ・ 大雨 ・ 大雪 ・ 洪水	平常 授業	1 今後の気象情報や地域の実状を家族と相談し、道路事情や公共の交通機関（特にバス）の運行状況等を考慮し、安全に登校できることを確認した上で登校する。 2 安全に登校することが心配される場合は、自宅で待機し、その後の状況を見て登校する。	気象情報や地域の実情に応じて、下校させることもある。
	・ 暴風	授業 中止	1 自宅を出る時点で、自宅周辺・通学途上・学校周辺で暴風警報が発令されている場合は、そのまま自宅で待機する。 2 午前11時までに警報が解除された場合は、その時点で登校する。 ただし、今後の気象情報や地域の実状を家族と相談し、道路事情や公共の交通機関（特にバス）の運行状況等を考慮し、安全に登校できることを確認した上で登校する。 暴風警報が解除された後であっても、安全に登校することが心配される場合は、自宅で待機し、その後の状況を見て登校する。 3 午前11時以降も警報が解除されない場合は、一日休校とする。	1 安全を確認した後、下校させる。 [確認事項] ・ 交通、道路情報 ・ 保護者等引取りの可否 ・ 集団下校者 ・ 自転車通学生の安全指導 ・ 下校途中で帰宅不能になった場合の対処方法 2 安全に下校することが困難な生徒については、保護者等と連絡をとり、適切に対処する。
	・ 大雨 ・ 大雪 ・ 洪水	平常 授業	1 今後の気象情報や地域の実状を家族と相談し、道路事情や公共の交通機関（特にバス）の運行状況等を考慮し、安全に登校できることを確認した上で登校する。 2 安全に登校することが心配される場合は、自宅で待機し、その後の状況を見て登校する。	気象情報や地域の実状に応じ、下校させることもある。
特別 警報	・ 暴風 ・ 大雨 ・ 大雪	授業 中止	周囲の状況や市町から発表される避難勧告等に従い、命の安全を確保し、登校しない。 特別警報解除後は上述の各種警報の指示に準じる。	特別警報が解除されるまで学校で待機する。解除後は上述の各種警報に準じる。